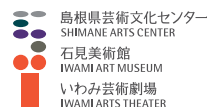


Grand Toit News

グラントワニュース

vol. 49
Spring 2017



企画展紹介

「200年の時を超えて咲き誇る
美しき太平洋の花」

劇場事業紹介

「県西部の文化芸術拠点として」

●特集 5月3日、『キャプテン・クックの
旅するマルシェ』開催！

●「グラントワのおすすめ」
いま一番熱いまち、広島が誇るオーケストラ！

イベントカレンダー 2017年4月～6月

ゴールデンウィークも
全日開館！
(4/29～5/7)



図1
《アブラクア・テトラヒュルラ》『バンクスタ花譜集』より
(オーストラリア) エングレーヴィング
Bunkamura ザ・ミュージアム収蔵
©Alecto Historical Editions Ltd / The Trustees of the Natural
History Museum, London

企画展「キャプテン・クック探検
航海と『バンクスタ花譜集』展」
について、担当学芸員の廣田
理紗さんに聞きました。

『バンクスタ花譜集』とは一体どん
なものですか？

全743点からなる銅版画集で
す。後に英国自然史の父とよば
れる、ジョゼフ・バンクスタ(1743-
1820)が、海軍士官で海洋探検
家でもあるジェームズ・クック
(1728-1779)の第1回太平洋航
海(1768年から約3年間)と同
行し、旅の途中で採取した植物

200年の時を超えて咲き誇る 美しき太平洋の花

18世紀の太平洋探検航海が成立背景に

が描かれています。博物画の一
種で、知られざる植物の特徴を
忠実に描き出し伝えることを目
的に制作されました。そのため、
大変緻密で繊細な描写がこの花
譜集の見どころです。バンクスタ
がクックとともに探検航海に出
た頃は、世界のことは今ほどよ
くわかってはいませんでした。ヨ
ーロッパを中心とした世界の
人々は、未知なる土地
の発見と、そこに暮
らす人々、彼らの生
活、そしてそこに育
つ樹木や草花にも
また、関心を向けたの
です。

なるほど。未知なる
世界を知りたいとい
う欲求から生まれた
作品なのですね。

はい。展覧会では



図2
《クリアントゥス・フコクス》『バンクスタ花譜集』より(ニュージーランド)
エングレーヴィング Bunkamura ザ・ミュージアム収蔵
©Alecto Historical Editions Ltd / The Trustees of the Natural History Museum, London

探検航海と聞くとわく
わくしてきますね！例
えばどんなものが展示
されるのですか？

まず植物画ですが、
展示する約半数がオース
トラリアで採取された

航海も併せて紹介しよ
うという企画です。

ものです。実際にバンクスタは船
の故障などからオーストラリア
に最も長く滞在し、多数の植物
を採取しました。その中には、
先住民のアボリジニが食用にし
ていたものや、学名にバンクスタ
の名がつけられたもの(広告欄)
などが含まれます。クック関連資
料は地図や海図、そして航海に
は欠かせない六分儀(図3)など
、民族資料は首かざりなどの装飾
品やカヌーなど生活用品を展示
します。六分儀は、海の上で船
が今どこにいるかを知るために
欠かせない道具です。特定の星
の高さや方角をはかり、計測し
た日時とあわせて考え、船が今
どこにいて、次にどの方向へ
進むべきかを導き出します。



図3
《バーニヤ式六分儀》
1900年代 Ainsley社製
東京海洋大学百年記念資料館

ニュージーランドの先住
民、マオリが戦闘用に用いた
カヌーの模型(図4)は、勇敢
な戦士としてたたえられたマ
オリを象徴する乗り物です。船
をはじめ彼らが用いる戦闘用の
道具や装具には、細かに装飾
が施された美しいものが多く、
植物以外にもその土地に暮らす
人々やその文化に強い関心が
あったバンクスタの心を捉えまし
た。実際にバンクスタは訪問した
各所で様々なものを入手し、帰
国しました。後に描かれた肖像
画にはそれらを誇りに周囲
に配置し、ほほえむバンクスタの
姿が残されています。

太平洋をめぐる大航海の足取
りをたどりながら多くの美しい
植物と様々な民族資料が迎えて
くれる展示室！今から訪問が楽
しみです。廣田さん、ありがと
うございました。



図4
《戦船用カヌー(模型)》
ニュージーランド、マオリ
国立民族学博物館蔵



企画展 キャプテン・クック探検航海と 『バンクスタ花譜集』展

Captain Cook's Voyage and
BANKS' FLORILEGIUM

2017年4月22日(土)～6月26日(月)

開館時間 10:00～18:30(展示室への入場は18:00まで)

休館日 毎週火曜日(ただし5月2日は開館)

観覧料 ※()内は20名以上の団体料金

当日券 / 一般 1,000(800)円 [企画・コレクション展セット] 1,150(920)円
大学生 600(450)円 [企画・コレクション展セット] 700(530)円
小中高生 300(250)円 [企画・コレクション展セット] 300(250)円

前売券 / [企画・コレクション展セット] 900円

*小中高生の学校利用は入場無料 *障害者手帳保持者およびその介助者は入場無料
*前売券は、ロソン各店(ロード62303)、主な旅行会社、各プレイガイドでお求めいただけます。

主催:島根県立石見美術館、しまね文化振興財団、日本海テレビ、中国新聞社
後援:オーストラリア大使館、ニュージーランド大使館、ブリタニッシュ・カウンシル、芸術文化とふれあう協議会
協力:オーストラリア国立植物園、オーストラリア国立海事博物館、ロンドン自然史博物館、
国立民族学博物館、カンタス航空、ヤマトロジスティクス株式会社
協賛:English Tea Shop
企画協力:Bunkamura

(バンクスタ花譜集)『バンクスタ花譜集』より(オーストラリア) エングレーヴィング Bunkamura ザ・ミュージアム収蔵
©Alecto Historical Editions Ltd / The Trustees of the Natural History Museum, London
In cooperation with Australian National Botanic Gardens, Australian National Maritime Museum, and the Natural History Museum, London

島根県立石見美術館 島根県芸術文化センター「グラントワ」内

子どもWEEK!

4月29日(土)～5月11日(木)

*年齢が確認できるものを提示ください。

小中学生
観覧無料

講演会

「ポリネシアの海と宇宙

—ポリネシア人のコスモロジーとスターナビゲーション—

バンクスタが訪ねた当時、太平洋地域に住まう人々は星や鳥、風や雲を
読みながらカヌーで前人未到の島々に移り住んでいました。彼らの暮らしや
コスモロジー、また星・太陽・月の読み方をひもといていただきます。

講師:後藤明(南山大学文学部教授・人類学研究所所長)

日時:5月14日(日) 14:00～15:30

会場:講義室 先着50名(申込不要) / 聴講無料

*無料託児サービスあり 各日1週間前までにお申し込みください。

[申込] 島根県芸術文化センター「グラントワ」 TEL:0856-31-1860

ギャラリートーク(学芸員による作品解説)

担当学芸員が展覧会の見どころを解説いたします。

4月22日(土)、5月3日(水・祝)、13日(土)、6月4日(日)、24日(土)

各日14:00～ 参加無料

*企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要です。

*無料託児サービスあり 各日1週間前までにお申し込みください。

[申込] 島根県芸術文化センター「グラントワ」 TEL:0856-31-1860

ドレスコードでプレゼント!

「バンクスタ花譜集」にちなみ、はなの日(8/7がつく日)に
花やベアブリールなど植物柄を身に付けて
ご来場下さった方全員に、素敵なプレゼントをさしあげます!
実施日:会期中の7日、8日、17日、18日、27日、28日
*企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要です。

「昨年の開館10周年の大きな節目を経て、次なる10年へと歩き出したグラントワ。いわみ芸術劇場の今期の重点テーマのひとつに「石見地域の公立文化施設との協働」があります。石見地域の文化力の底上げを目指し、地域の文化施設とタッグを組んで文化事業を展開していくその取り組みをご紹介します。

県西部の文化芸術拠点として 石見地域の公立文化施設との協働



「今福優の太鼓塾」の様子

地域に「循環の渦」を

「鑑賞・育成・創造の3つを循環させながら事業を展開する」——開館以来いわみ芸術劇場の事業実施において骨格となっている考えです。これは、①劇場で公演を鑑賞し「自分も演じてみたい、歌ってみたい」と思ってお客様が（鑑賞）、②楽器体験やワークショップなどに参加し学び（育成）、③そこで得た知識や技術を活かしてミュージカルや演奏会などに参加し公演を創り上げていく（創造）、というものです。そうして文化芸術に触れ、学び、創造の喜びを体験した人たちが、劇場をより身近に感じ、仲間を増やし、また次の世代へと受け継いでいく…。私たちは、そのスパイラルが地域の活力と文化力の底上げにつながるかと考えます。これまで、いわみ芸術劇場は様々な鑑賞・育成・創造事業を実施してきました。今後はもっと劇場の外に飛び出し、その「循環の渦」を石見地域の文化施設と協働しながら各地で展開して石見地域全体の文化力の底上げをしていく、「ぐるぐる大作戦」なのです。

江津市総合市民センター（ミルキウエイホール）、大田市民会館、悠々ふるさと会館（邑智郡川本町）など市町ホールと、いわみ芸術劇場が開館以来取り組んできた連携を、近年はさらに強化して協働事業として取り組んでいます。

アーティストと一緒に劇場を飛び出す身近な演奏会【アウトリーチ】は、石見全域の学校や病院、福祉施設などで数多く行っています。他にも石央文化ホールやミルキウエイホール、悠々ふるさと会館でのロビーコンサートをはじめ、江津本町藝街道、日原天文台、いわみ〜（浜田市）などでもコンサートを開催しました。また、平成28年度は【ワークショップ「いわみ舞台塾」】も飛び出し、今福優の太鼓塾、プラス塾、キッズ合唱塾を江津市、大田市で実施して、多くの地域の方々に芸術活動に参加していただいています。

これからも、石見地域の文化施設が連携するオール石見の文化芸術活動にご注目ください。

石見地域の公立文化施設との協働

石見各地で「循環の渦」を起こしていくためには、各地で中心となる基地が必要です。そこで、石央文化ホール（浜田市）、



「いわみ〜」でのアウトリーチの様子



「江津本町藝街道」でのアウトリーチの様子

LIFE with グラントワ

ボランティア会研修旅行から
例年グラントワボランティア会では「芸術文化とふれあう協議会」の支援をいただき、ボランティアの資質向上と親睦をかねた日帰りバス旅行を実施している。2016年度は11月下旬に、広島県は三次市の三次市民ホール「きりり」と「奥田元栄・小由女美術館」の2ヶ所を22名で訪問した。短時間ではあったが、館内見学や美術鑑賞と活動内容報告等

交流会を通して、参加各様グラントワの諸活動と比べて学ぶことも多かったと思う。開館時期は異なるが2施設ともに女性会長のお話から共通して言えることは、「三次のホールや美術館を私たち市民が支える」との気概を伺い感じることができたことである。
平成17年秋開館当初のボランティア会は150名を越す登録から、現在85名がグラントワを支えるべく11のグループに分かれて頑張っている。今後とも他施設との交流を通して更に学び、バージョンアップに努めたい。

〔ボランティア会会長 高橋和明〕

PICK UP EVENT



【第2回】出演予定 志根慶香

MUSEUM×THEATER「ミュージア」
「音楽でめぐる探検航海」
4月30日(日)、5月21日(日)、
6月10日(土)、6月18日(日)
各日 14:00～(約45分)
美術館ロビー／鑑賞無料

美術館と劇場が共同でお届けする新プロジェクト「ミュージア」。第一弾は、春開催の企画展にちなみ、キャプテン・クックとバックスの旅や、その時代を音楽でめぐる4回シリーズのロビーコンサートです。

- 【第1回】 夢想と躍動の音楽《ディジュリッド》 4月30日(日)
【出演】 松谷将之(ディジュリッド)
- 【第2回】 星の音楽《ピアノ》 5月21日(日) 【出演】 志根慶香(ピアノ)
- 【第3回】 旅の音楽《イギリス古楽器》 6月10日(土)
【出演】 中山ゆき子(ヴァイオリン)、小林結子(チェンバロ)、野田祐子(バロックチェロ)
- 【第4回】 折り紙の音楽《ガムラン》 6月18日(日)
【出演】 インドネシア伝統芸能集団 HANAJOSS (ローフィット・イブラヒム、佐々木宏実)

劇・場・を・探・る



舞合シリーズ
【舞台上部のお話】
普段、客席からは見ることが出来ませんが、舞台上部にはバトンやスクリーンが収納されている非常に広大な空間があります。この空間は、バトンに吊った背景用の幕や舞台セットの隠し場所としても利用されます。演劇やコンサートなど大規模な舞台の早替えも、バトン操作でバトンを昇降させて素早く行うことが出来ます！
次回は「裏方の仕事」です。

トーマスと仲間たちが
テレビから飛び出してステージを駆け回る！
大人気ミュージカルがグラントワにやってくる！

楽しい歌と
元気な踊りが
いっぱい

さかんしゃトーマス
ファミリーミュージカル
ソド島のたからもの

2017年
5月6日(土)
いわみ芸術劇場大ホール

1回目 2回目
開場12:30 / 開演13:00 開場15:00 / 開演15:30

入場料 [全席指定・税込]
前売 2,500円 [会員 2,000円]
当日 2,800円 [会員 2,300円]

3月12日(日)
チケット発売

※大人子ども別料金 ※2歳以上有料
※座席指定は追加料金がかかります(お席指定あり)

© 2017 G.Emery (Thomas) Limited.

益田 島根県黒形民俗文化財協賛

糸操り人形
グラントワ公演

3月19日(日)
チケット発売

伝統を守り古い形態を留めつつ、より洗練されていゝ益田糸操り人形は、わが国で上演されている操り人形の中で唯一無二と言われています。明治時代から脈々と受け継がれてきた熟練と伝統の技をご堪能ください。

2017年5月21日(日)
いわみ芸術劇場小ホール 開場 13:00 開演 13:30

演目 寿三番、山本一流獅子の一曲ほか

入場料 ※全席自由・税込
一般 500円 [会員 400円] (前売・当日同料金)
子ども(高校生以下) 無料

Gauche the Cellist 劇団あしぶえ

セロ弾きの
ゴージュ

宮沢賢治の名作を国土地量が
演出し、28年上演され続けた。
3万5千人が観た劇団あしぶえの
「セロ弾きのゴージュ」、グラントワ
初公演です。

2017年6月4日(日)
いわみ芸術劇場小ホール

午前
開場10:30 / 開演11:00
午後
開場13:30 / 開演14:00

4月16日(日)
チケット発売

入場料 [全席自由・税込]
一般前売 2,000円 [会員 1,700円]
一般当日 2,500円 [会員 1,700円]
高校生以下前売 1,000円 [会員同額]
高校生以下当日 1,500円 [会員同額]

※本公演の観劇対象は5歳以上です。

第5回 島根定期演奏会
「指揮者 岡田 雅彦」

広島
交響楽団

4月16日(日)
チケット発売

曲目
パウルスゾーン
クワイヤル協奏曲 Op.11
ブ람ス交響曲第1番ハ短調 Op.68

2017年
7月2日(日)
いわみ芸術劇場大ホール 開場13:30 / 開演14:00

入場料
S席 3,500円 [会員 3,200円]
A席 2,500円 [会員 2,200円]

※全席指定・税込
※学生協賛あり。詳細はお問合せ下さい。
※学生協賛は大学生以下が対象です。
※公演日は学生協賛を希望しない。
※未成金の子どもは入場できません。

Ken Takasaki

企画展「キャプテン・クック探検航海と「バンクス花譜集」展」関連イベント

「キャプテン・クックの旅するマルシェ」開催!

5/3
【水・祝】

グラントワの恒例イベントになりつつあるゴールデンウィーク期間中の「マルシェ」。毎年、美術館の企画展に合わせたテーマで開催しています。一昨年は「フランス」、昨年は「北欧」、続く今年には「キャプテン・クックの旅するマルシェ」をテーマに、キャプテン・クックとバンクスの旅した国々の料理、お菓子、雑貨などを集めて開催します。

ニュージーランド、インドネシア、アフリカ…
今年、「キャプテン・クックの航海」がテーマ!



エンデヴァー号レプリカ(オーストラリア国立海事博物館にて撮影) Courtesy Australian National Maritime Museum

キャプテン・クックことジェームズ・クックは、18世紀のイギリスの探検家で、当時、西洋では未知の領域であった太平洋を三度にわたり航海、探検したことで知られています。そのクックの1768年から約3年間に渡る第一回太平洋航海に同行し、植物を採集したのがジョセフ・バンクスで、「バンクス花譜集」は、航海の

成果として彼が用意した銅版で刷られた植物の細密画です。

イギリスを出発し、ブラジル、タヒチ、ニュージーランド、オーストラリア、インドネシア、南アフリカ…。故郷からはるか離れた地で、クックとバンクスたちは、多くの未知なる植物に遭遇します。そして、そこには新しい文化や人々との出会いもありました。大航海時代を経た、18世紀後半。世界中に「未知」のものがあふれているという魅惑が、人々の冒険心を駆り立てた時代。航海の中での数々の発見が、クック一行にとって、いかに素晴らしい心躍るものであったのか、想像するまでもありません。

今回のマルシェでは、ニュージーランド、インドネシア、アフリカなど、その航路を辿り、それぞれの国の料理、お菓子、雑貨などを販売いたします。中

には、皆さんが初めて出会う料理もあるかもしれません。クック一行が旅先で感じたであろうワクワク感のようなものを少しでも感じてもらえたらと思います。また、マルシェでは、石見ブースも設けます。その土地ならではの、グルメを堪能するのが「旅」の醍醐味。「旅するマルシェ」に遊びに来てくださった皆様を、地元自慢のグルメでも、おもてなしいたします。ゴールデンウィークはぜひグラントワへ、「食の探検旅行」にお越しください。

※内容は、変更になる場合があります。



昨年のマルシェの様子

「キャプテン・クックの旅するマルシェ」

5月3日(水・祝) 10:30~15:00

【会場】大ホールホワイエ・中庭広場 (入場無料/飲食・物販等有料)

入場無料

みさよ 美術館に

コレクション展
「草間彌生 ネットとドット」
5月17日(水)
~7月24日(月)
会場:展示室C



草間彌生《(18D)》1956年 (前期展示)

コレクション展「草間彌生 ネットとドット」について、担当学芸員の南目美輝さんにきいてみました。

Q1. 草間彌生さん、お名前をしばしば目にしますね。

日本を代表する美術家として知られています。絵画、彫刻、インスタレーション、映像など多様な媒体を用いた表現活動を展開し、時代の先端を走り続けてきました。日本国内に限らず、欧米の美術館でも大規模な個展が開催されるなど、世界を舞台に活躍を続けています。先ごろは、文化勲章を受章し話題になりました。

Q2. 注目点はどんなところでしょうか。

タイトルにあるように「ネットとドット」つまり網目と水玉です。草間さんは、美術家として活動を始めた最初期から、一貫してネットとドットを用いた独特の世界を表現してきました。今回の展示ではそうした草間ワールドにふれていただけます。

The 石見美術館 わたしのおすすめ Collection

副館長 若槻真治

前衛性と扇動性は芸術作品を作り上げる大切な要素だと思う。ロシア・アヴァンギャルドは、その二つの要素を過剰なほどに抱え込んで、熱くて新鮮な(そしてカッコイイ)芸術作品を作り上げた。しかしロシア・アヴァンギャルドは、ロシア革命(1917)という政治性も抱え込んで、約30年で潰えた。あらゆるものから自立した芸術を目指したが、それを道具として使おうとする力からは自立できなかった。帝政ロシアに対するアヴァンギャ



S. ストルゼヴィチ 《楯と鎌》

制作年不詳 水彩、紙 当館蔵

ルドであっただけでなく、スターリニズム・ソヴェトに対してもアヴァンギャルドであったゆえに。知り合いのロシア人に「ロシア・アヴァンギャルドって知ってる?」と聞いたら「知らない」と答えた。芸術には、長らく愛され続けるものと、花火のように短いものがある。

Grand Toit's RECOMMENDATION

グラントワのおすすめ



いま一番熱いまち、広島が誇るオーケストラ!

多彩なプログラムと第一線の指揮者・ソリストを迎えて、広島交響楽団の公演が今年も行われます。

今回のプログラムは、一度はどこかで耳にしたことのある名曲ぞろい。ですが、曲名は知っている、全楽章を聴く機会はなかなかありません。身近なホールでクラシックのスタンダードを生演奏で堪能できる滅多にないチャンスです。

指揮は、今回演奏するプログラムに定評があり、東京藝術大学でも教鞭をとる高関健。ソリストにはこれからの活躍が期待されるヴァイオリニスト、チャン・ユジンがメンデルスゾーンを演奏します。

公演は7月2日(日)、チケットは4月16日(日)から発売いたします。また友の会会員限定の先行販売を予定しております。詳しくはグラントワまでお問い合わせください。

広島交響楽団
オフィシャルサイト

<http://www.hirokyo.or.jp/>

※詳しくは、グラントワHP「広島交響楽団第25回高級定期演奏会」をご覧ください。

広島交響楽団
Hiroshima Symphony Orchestra

1963年「広島市民交響楽団」として発足。その後「広島交響楽団」に改称。国際平和文化都市広島を拠点とするプロオーケストラとして「音楽」に「平和」の祈りと願いを託し、地域に根ざし、世界に通用する楽団として活動している。

Grand Toit Theater

グラントワシアター

会場 いわみ芸術劇場 小ホール

入場料 一般:【前売】1,000円 / 【当日】1,200円
(金の会員は各200円引)
子ども:500円 ※3歳~小学6年生以下

グラントワシアターはいわみ芸術劇場小ホールで月に1度オープンする映画館です。35mm映写機と迫力の音響システムで感動の作品から話題作まで上映しています。高品質の音響に包まれながら、大画面のスクリーンに映る映画をゆったりとご鑑賞ください。

いわみ芸術劇場ホール友の会・共通カード 会員限定

グラントワシアターを6回鑑賞すると、いわみ芸術劇場主催公演チケット購入500円券をプレゼント!

上映タイトルや上映時刻、入場料などの最新情報はグラントワHP等でご確認ください。

グラントワファンチャイズ団体メンバー募集中

いわみ芸術劇場では、次のファンチャイズ団体メンバーを募集しています。

グラントワ合唱団
オーケストラやオペラ・ミュージカル・他ジャンルとの共演など、グラントワとともに歩む合唱団ならではの活動を展開しています。

鳥根邦楽楽団
平成16年「いわみ舞台塾」における邦楽ワークショップを機に、邦楽を愛する同好の志が流派・年齢・性別を超えて結成された楽団です。

グラントワ弦楽合奏団
鳥根県西部地区での弦楽活動の活性化を図ることを目的に、いわみ芸術劇場の弦楽塾を機に誕生した、県西部唯一の弦楽合奏団です。

グラントワ・ユース・コール
平成9年6月、益田市ジュニア合唱団として設立。毎年、定期演奏会、県内外での演奏のほか、いわみ芸術劇場制作のミュージカル公演を中心に活動しています。

詳しくはグラントワまでお問い合わせください。

石見美術館コレクション展

展示室 A

- コレクション展 花を描く、草を描く 4月5日(水)~5月15日(月)
- コレクション展 ふしぎな人々 5月17日(水)~6月19日(月)
- コレクション展 森鷗外(の)美術探訪 6月21日(水)~7月31日(月)

展示室 B

- コレクション展 画家たちの冒険航海 4月12日(水)~5月29日(月)
- コレクション展 粹 一石見根付を愉しむ 5月31日(水)~8月7日(月)

展示室 C

- コレクション展 ロシア・アヴァンギャルド 4月5日(水)~5月15日(月)
※「The Collection わたしのおすすめ」参照
- コレクション展 草間彌生 ネットとドット 5月17日(水)~7月24日(月)
※「美術館にきてみよう」参照
※会期中一部展示替有

ミニ観覧レビュー
展示されている作品数も多く、とても満足度が高い展覧会だった。芳年の描く浮世絵はまったく古さを感じさせず、展覧会のチラシのイメージもあって現代にも通じるデザイン性を感じました。(40代 男性 / 企画展「芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師」)
全国から多くの合唱団が集まって開催されるイベントということで、とても興味深く見させてもらった。コンサートでは、合唱団ごとの違いが楽しかった。ステージの最後を締めくくる大合唱は圧巻でした。(30代 女性 / グラントワ・カウンター 2017)
「ほのぼのと考えさせられた。とても良い映画でした。(60代 女性 / グラントワシアター「海よりもまだ深く」)

Grand Toit Event Calendar 2017.04-06

イベントカレンダー 4月~6月

Table with 4 columns: 月・日, 時間, 催し物名, 問い合わせ先. Lists events in the main hall from April 2nd to April 25th.

Table with 4 columns: 月・日, 時間, 催し物名, 問い合わせ先. Lists events in the small hall from April 2nd to April 30th.

Table with 4 columns: 月・日, 時間, 催し物名, 問い合わせ先. Lists multi-purpose gallery events from April 22nd to April 20th.

Table with 4 columns: 月・日, 時間, 催し物名, 問い合わせ先. Lists stage events from April 4th to April 25th.

注1 スタジオ1でも同時開催。注2 多目的ギャラリーでも同時開催。注3 大ホールでも同時開催。

Pony's Wedding Plan advertisement featuring a wedding reception scene and restaurant information.

MUSEUM SHOP con amore advertisement for plush toys and goods.

Shimane Arts Center Common Card advertisement with pricing for general, university, and middle school students.

Iwami Art Theater Museum Passport advertisement with pricing for general, university, and middle school students.

Iwami Art Theater Friends of the Hall advertisement with membership fees and benefits.

Facebook promotion for Grand Toit with a QR code and website link.

報告します! 芳年展関連プログラム 「ウキウキ浮世絵、ヨシヨシ芳年」開催!



浮世絵×ダンス×石見神楽の企画展関連プログラムが1月22日(日)に開催されました。...

参加者の感想 古典芸能とダンスと浮世絵のコラボ、世界的なアートでした。

各シーンの移り変わりがとても変化に富んでいて面白かったです!

はみ出し情報

GrantWP renewal information with a photo of the museum theater.

4月1日(予定)からGrantWPのホームページが新しくなります。...

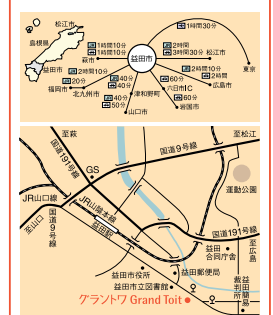
GrantWP会員更新時の特典(500円券)について GrantWPの会員更新時の特典として贈呈している500円券は、...

編集後記

私が益田市内を歩いていると、中学生や高校生が見知らぬ私に「こんにちは!」と挨拶してくれます。...

INFORMATION

開館(利用)時間 ※GrantWPは8:45から開館 石見美術館 10:00~18:30



Grand Toit contact information including address, phone, fax, email, and a QR code.